

令和5年度 学校評価 自己評価書（1学期）

1 学校の重点目標

- 基礎的・基本的な知識及び技能，思考力，判断力，表現力等，主体的に学習に取り組む態度の育成
- 基本的生活習慣の形成と素直で思いやりの心や仲よく助け合う態度，豊かな感性の育成
- 心身ともに健康で何事に対しても最後までやり抜く粘り強い気力・体力の育成
- 教育的・美的・健康的・協力的な環境づくり

2 課題と改善策

	評価事項	4段階評価	評価結果と改善方策
		職員	
1	年間アクションプランの目標に向けて計画的な学力向上対策を実施したか。	2.9	タブレットPCを活用して学力向上対策に生かすことができた。
2	子どもが本をすらすら読めるように，読み方の工夫を行ったか。	3.0	学年によって読書量に差があるのが課題である。
3	子どもが自分の考えをもち，発表することができるように授業の工夫を行ったか。	3.0	児童の発表の際にロイロノートを活用できるように研修を進めた。
4	落ち着いた雰囲気や安全に対して目を向けた行動に取り組ませることができたか。	2.8	廊下歩行の仕方について，確認をする必要がある。
5	よさを生かし伸ばし，心に届く積極的な生徒指導を行ったか。	3.3	配慮が必要な児童に対しては，複数で対応するように心がけた。
6	「いけんこのあいさつ」の共通実践に取り組んだか。	3.2	「いけんこのあいさつ」が共通実践事項となり，あいさつが意識化された。
7	校内研修では研究テーマに基づく研修の充実が図られているか。	3.1	本年度からICT活用を中心とした内容となり，意欲的に取り組めた。
8	学校版ISOの取組を推進できたか。	3.0	今後も教児一体の取組を進める。
9	特別支援教育における全職員の共通理解，共通実践，支援態勢ができているか。	3.3	校内特別支援校内委員会を中心に，配慮が必要な児童の共通理解を進めた。
10	学校内外における具体的な保健・安全指導の徹底を図ったか。	3.2	自転車の乗り方について，さらなる指導が必要な場面があった。
11	全教育活動を通しての人権教育の充実に努めているか。	3.0	いじめ防止強調月間をさらに充実させ，人権教育の取組をさらに推進したい。
12	教師と保護者との信頼関係と連携が図られているか。	3.1	全保護者対象の教育相談を確実に実施できるようにしたい。
13	学校の施設・設備等はしっかり整備されているか。	3.2	安全点検を定期的実施し，整備するように心がけた。
14	体力づくりのための具体的な指導を行ったか。	2.5	2学期は一校一運動（マラソン）の推進に努める。
15	1Action「完全消灯19：00への挑戦」について	3.1	2学期は施錠時刻を10分早くすることを旨とする。（19：10）

3 2学期に向けての取組

- 今年度の校内研修は「学力向上のためのよりよいICT活用の在り方」をテーマに，教師のタブレットPCの活用技能向上を目指して実践を進めている。職員1人1人の活用技能の向上をさらに図っていきたい。
- 今年度は「いけんこのあいさつ」を共通実践事項とし，あいさつの取組を進めている。児童のあいさつの意識も少しずつ高まっているので，継続した取組を進めたい。
- 生徒指導面で配慮が必要な児童が多く，課題も多い。2学期も担任が1人で抱え込むことがないように，チームで対応することができるようにしていきたい。